

令和 7 年 5 月 16 日

大阪大学日本語日本文化教育センター
『日本語・日本文化』編集委員会

『日本語・日本文化』第 53 号原稿募集について

以下の要領により原稿を募集いたします。

1. 掲載内容：日本語・日本文化等に関する未発表の研究論文・研究ノート・研究報告等であること。
2. 執筆資格：本センターまたは関係機関所属教員（非常勤を含む）及び『日本語・日本文化』編集委員会において適当と認められた者。
3. 原稿体裁：

研究論文：和文 20,000 字程度、欧文 10,000 語程度

研究ノート/研究報告等：和文 10,000 字程度、欧文 5,000 語程度

- * A4 用紙に和文は 35 字×35 行、欧文はダブルスペース 30 行で印字。図表を含め上記限度内におさめること。
- * 和文の場合、欧文による要旨 (A4 ダブルスペース 1 枚) を添付。
- * 欧文の場合、和文による要旨 (800 字程度) を添付。
- * 「注」の項は本文の末尾に置く。「注」番号は 1), 2), 3)・・・とする。

4. 原稿採否：提出された原稿の採否は『日本語・日本文化』編集委員会において決定する。なお、場合により、執筆者に対して原稿の修正を依頼することがある。
5. 申込み方法：「『日本語・日本文化』第 53 号投稿申込書」を本センターホームページよりダウンロードし、必要事項を記載の上、令和 7 年 7 月 31 日（木）までに、『日本語・日本文化』編集委員会までメール添付にて送ってください。

※研究論文と研究ノートについては、以下を目安にお考えください。

〔研究論文〕独創性、新規性、実証性、論理性があるもの。その研究領域での当該研究の位置づけが明確に示されているもの。

〔研究ノート〕速報性、発展性、独創性、有用性があるもの。将来の研究の基礎として、また中間報告として位置づけられるもの。

6. 原稿締切：令和 7 年 9 月 30 日（火）〈発行予定：令和 8 年 3 月〉

7. 原稿提出方法：原稿（本文と要旨）を電子ファイル（Word ファイルと PDF ファイル）で『日本語・日本文化』編集委員会宛てにメールで提出のこと。その際、メール本文に次の事項を記載のこと。

- ①氏名（ローマ字表記も併記のこと）
- ②自宅電話番号
- ③e-mail アドレス
- ④題目
- ⑤欧文タイトル
- ⑥内容種別（(1)～(3)のうち該当するものをお書きください）

(1)研究論文 (2)研究ノート (3)研究報告等

- ⑦『日本語・日本文化』に掲載された論文等は、原則として、すべて大阪大学リポジトリで公開されます。また、リポジトリ登録された論文等は、本センターのホームページからリンクが貼られます。何らかの理由でリポジトリでの登録を希望されない場合は、「阪大リポジトリへの登録を希望しない」と、メール本文にお書きください。

8. 問い合わせ先および原稿提出先：

『日本語・日本文化』第 53 号編集委員
bulletin_editor@cjl.c.osaka-u.ac.jp
岩井茂樹・藤平愛美・松浦幸祐

『日本語・日本文化』第 53 号 投稿申込書

〈申込締切日：令和 7 年 7 月 31 日（木）〉

氏 名		連絡先				
		E-mail				
題 目	(日本語タイトル)					
	(英語タイトル)					
予定原稿の概要（400字程度、別紙添付も可）						
内容種別：（１）研究論文、（２）研究ノート、（３）研究報告等 ※該当するもの以外を削除してください。						
大阪大学リポジトリ登録ができない場合は、 ☐ をクリックして✔を入れ、理由をお書きください。						
☐ 大阪大学リポジトリでの公開はできません。						
(理由：						
)						